

2016年度決算 2017年度業績予想について

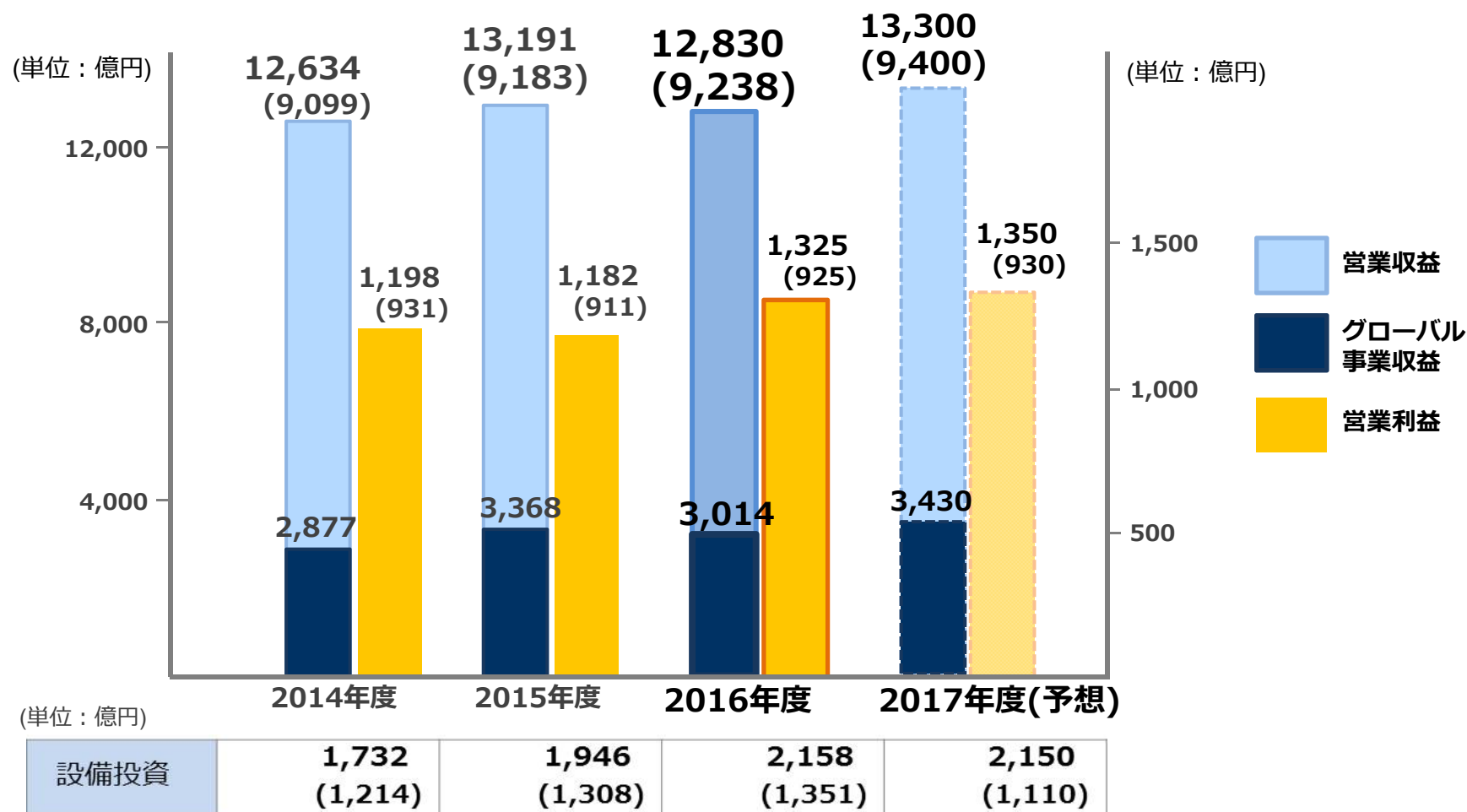
2017年5月15日



NTT Comグループおよび単体の営業収益・利益推移



営業収益は、計画を上回る12,830億円
 営業利益は、過去最高の1,325億円



(注1)上記のうち、()内の数値はNTT Com単体のみの数値
 それ以外の数値は、NTT Comグループ(単体+子会社)の内部取引相殺消去等実施後の数値

NTT Comグループの事業分野別収益



(単位:億円)

	2015年度	2016年度	増減	増減率	2017年度	対前年	増減率
	通期実績(A)	通期実績(B)	(B)-(A)	% (A)→(B)	通期業績予想(C)	増減	% (B)→(C)
NTT Com グループ営業収益	13,191 (9,183)	12,830 (9,238)	△361 (+55)	△2.7% (+0.6%)	13,300 (9,400)	+470 (+161)	+3.7% (+1.7%)
クラウド基盤	1,599 (700)	1,605 (720)	+6 (+20)	+0.4% (+2.9%)	1,910 (870)	+305 (+149)	+19.0% (+20.8%)
データネットワーク	4,752 (3,698)	4,797 (3,848)	+44 (+149)	+0.9% (+4.0%)	4,900 (3,930)	+103 (+81)	+2.2% (+2.1%)
ボイスコミュニケーション	2,958 (2,603)	2,844 (2,507)	△113 (△95)	△3.8% (△3.7%)	2,780 (2,440)	△64 (△67)	△2.3% (△2.7%)
アプリケーション&コンテンツ	1,211 (387)	1,226 (377)	+14 (△9)	+1.2% (△2.6%)	1,220 (370)	△6 (△7)	△0.5% (△1.9%)
ソリューション	2,520 (1,623)	2,238 (1,634)	△282 (+11)	△11.2% (+0.7%)	2,280 (1,590)	+42 (△44)	+1.9% (△2.8%)
(再)NTT Com グループ グローバル事業	3,368	3,014	△354	△10.5%	3,430	+416	+13.8%

(注)上段は、NTT Comグループ(単体+子会社)の内部取引相殺消去等実施後の社内管理数値であり内訳は再掲
下段()は、NTT Com単体のみの数値であり内訳は再掲

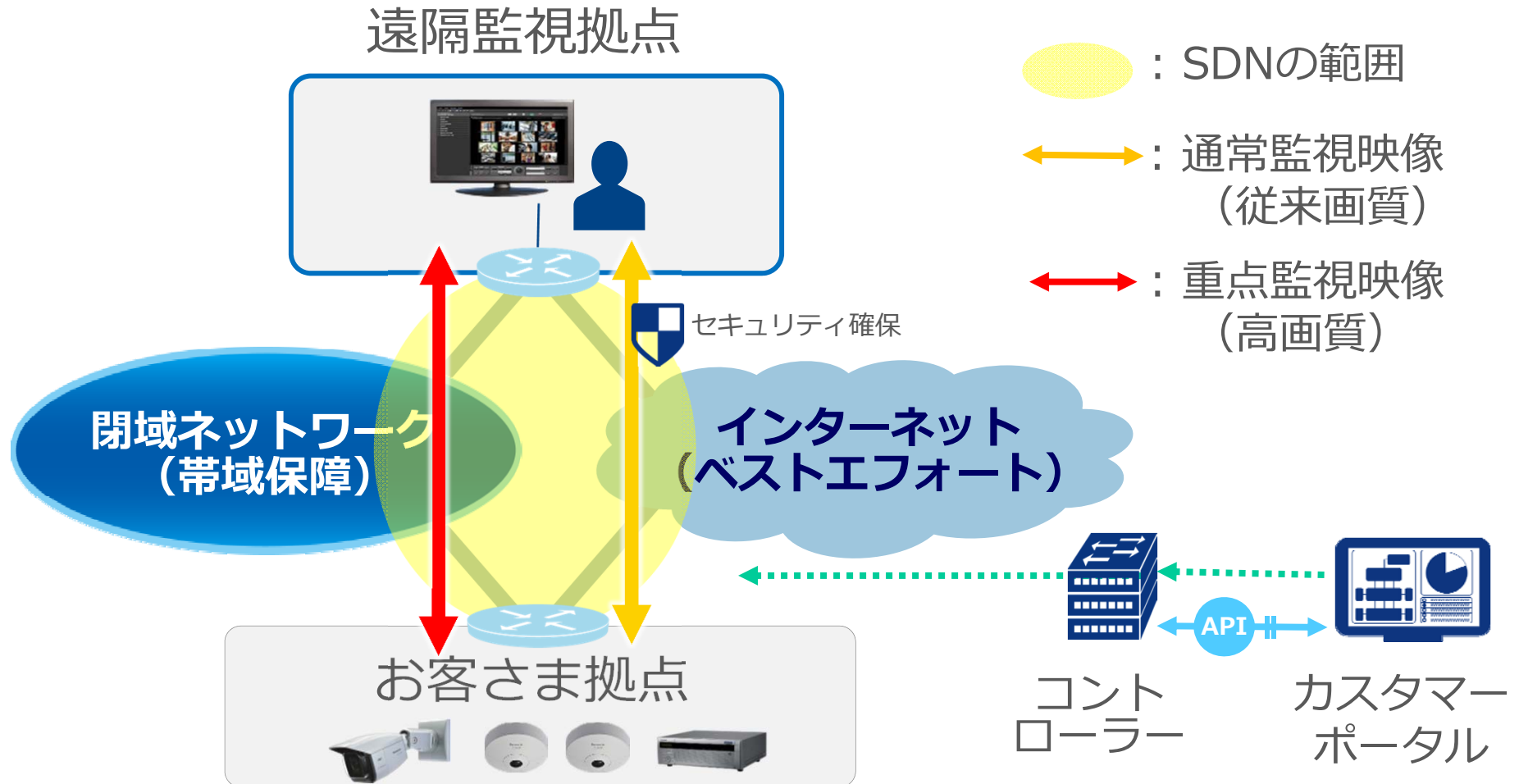
■ 高信頼・高品質なインフラストラクチャーの追求

- ・ 海底ケーブルやデータセンターを一元的に設計・提供し、信頼性や性能を徹底的に追求
- ・ 海底ケーブル敷設船「きずな」運用開始
- ・ 欧州、米国、アジアそれぞれで新たにデータセンターを展開

■ SDx+Mソリューションの強化

- ・ 先進的なSoftware Defined関連技術を活用し、セキュアで信頼性の高いICT、柔軟で俊敏性の高いICT、複雑なICTの効率的管理を実現する一元的マネジメント、の実現
- ・ パートナーとのコラボレーションによるHybrid ICT対応の強化

(参考) Panasonicさまとの連携事例



(参考) NTT Comグループの主要サービスデータ



		2015年度 末時点(A)	2016年度 末時点(B)	対前年増減 (B)-(A)	2017年度 末時点 予想(C)	対前年増減 (C)-(B)
クラウド基盤	クラウドサービス お客さま数	8,300	9,000	+700	11,900	+2,900
	データセンター拠点数 <単位：拠点>	137	136	△1	143	+7
データネットワーク	VPN回線 <単位：千回線>	339	353	+14	384	+31
ボイスコミュニケーション	Arcstar UCaaS <単位：千ID>	67	99	+32	182	+83
アプリケーション& コンテンツ	Enterprise Mail <単位：千ID>	272	288	+16	340	+52
	ひかりTV <単位：千契約>	3,052	3,023	△29	3,030	+7
ソリューション	Global Management One <単位：千契約>	4	32	+28	74	+42

(注1) クラウドサービスにはEnterprise Cloud、Cloud[®]などが含まれます

(注2) VPNにはArcstar Universal One、ArcstarグローバルIP-VPN、グローバルe-VLAN、ギガストリームの一部などが含まれます